

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 飴糖

新訂和漢薬 記載頁

641

基源 米麦その他の澱粉含有物質を蒸し、これに麦芽を加え糖化せしめたもの。

部位

作用 無毒。補虚乏[新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 古方薬議] (=補虚冷[千金方]), 止渴, 去血[新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 潤五蔵[古方薬議], 益気力[千金方, 証類本草, 古方薬議], 健脾胃[証類本草, 本草綱目, 本朝食鑑], 消痰, 止嗽[証類本草, 本草綱目, 古方薬議], 潤肺, 解毒[本草綱目], 収血[本朝食鑑].

応用 腸鳴, 咽痛, 睡血, 卒嗽[証類本草, 本草綱目, 古方薬議], 傷寒, 打撲, 瘀血, 吐血, 骨哽[証類本草, 本草綱目], 脾弱, 煩渴, 癰疽, 痼瘡, 魚臍疔瘡, 火傷[本草綱目], 癬瘡, 痒痛[本朝食鑑].

処方 大建中湯[虚弱].

備考 緩和滋養作用がある[国医薬研].